

| 業種               | 移民に関する統計  | 重要点、懸念点   | 必要な対策   |
|------------------|---|---|---|
| 農業・園芸            | 年間6万人の季節労働者が必要(植え付け、収穫、格付け、包装に従事)                       | ・移民労働者は安全で手頃な価格の国内の食品流通に寄与<br>・特に地方経済の維持に重要                         | ・季節労働者から獣医師まで広範囲の技能分野での雇用の維持<br>・EU域外からの季節労働者獲得策の確立                     |
| 建設               | ロンドンでは労働者の半数が移民   | 移民労働者なしでは、十分な新築住宅と重要インフラの建設が不可能                                     | 労働者から職業訓練を受けた高技能者まで広範な外国人労働者へのアクセス強化                                    |
| クリエイティブ・娯楽       | 全体の7%に相当する13万1,000人がEU移民                                | 質の高い娯楽や次世代ゲームの開発にとって移民の技術が鍵   | ・アーティストや技術者、デジタル人材へのアクセスの確保<br>・才能のある人材の雇用と欧州との人の移動の継続                  |
| 教育               | 高等教育機関の経済学・計量経済学の教員の過半数が移民(EU36%、EU域外29%)               | 英国が世界トップクラスの学術を継続し、魅力的な労働・研究環境を維持するために多国籍性は必須                       | 英国の移民に関する議論に前向きかつ国際的な学術・技術人員へのアクセス                                      |
| エネルギー、鉱業、ユーティリティ | 直接あるいはサプライチェーンを通じた雇用数70万人超の約5%がEU移民                     | 安定・低廉な電気、ガス、水を供給するために海外人材・技術は不可欠                                    | トラック運転手から電気技術者、トレーダーなどさまざまな役割の海外労働者の雇用                                  |
| 金融サービス           | ロンドンの銀行・金融人材の4分の1以上が移民(EU17%、EU域外11%)                   | 英国をグローバルで包括的な金融ハブとして維持するには国際人材へのアクセスが鍵                              | ・優秀な欧州および国際的な人材が勤務・生活する場所としての英国の魅力を維持<br>・EUとの容易な人の移動を継続                |
| 食料品              | 英国の食肉処理場勤務の獣医師の85%以上がEU市民                               | 労働力不足はスーパーから外食まで価格を押し上げ   | 包装・食品殺菌から肉屋や獣医師、フレーバリストなど技能を要する人材までさまざまな範囲での国際人材を雇用                     |
| ヘルスケア            | 看護師と助産師の2017年4月から2018年3月までの登録数は前年の6,382人から87%減となる805人   | 診断から退院まで安全・低廉な患者ケアを提供するには海外労働者が不可欠                                  | ・英国が看護師・医師にとって魅力的であること<br>・脳外科医から自宅介護士まであらゆる技能へのアクセスを可能にする移民制度の保証       |
| 接客・観光            | 接客業に従事するEU移民の96%はEU域外出身者に適用される移民制度では入国は不許可              | 人員確保ができない場合、投資削減、品質低下、価格上昇が発生                                       | 料理人、パリスタ、ウエーター等の継続雇用のため、現行のEU域外出身者の移民制度にオプションを追加                        |
| 流通・運搬・倉庫         | 倉庫業従事者の25%(約11万3,000人)はEU市民                             | 企業のサプライチェーンや消費者への効率的なデリバリーには海外労働者が不可欠                               | EU市民のローリー運転手と倉庫業従事者およびピーク時の短期労働者へのアクセス継続                                |
| ライフサイエンス         | バイオ医薬品企業の雇用者に占める移民比率は17~41%、特に中小企業で高割合。                 | 共同研究や、薬品・遺伝子工学・合成生物学など化学の発展のためには国際人材・技術が不可欠                         | ・科学者・研究所員から企業家、営業、規制の専門家まで広範な範囲での海外労働者へのアクセス<br>・スタッフの英国・EU間の容易な人員の確保   |
| 製造業              | 製造業の4分の3は、1名以上のEU移民を雇用                                  | 海外労働者は生産ラインの維持、輸出拡大、英国への直接投資の継続に必要                                  | ・国際人材は、工場の低技能労働者から熟練技術者、機械エンジニアまで広範な役割にて必要<br>・EUとの容易な移動が不可欠            |
| 専門サービス           | とある大手会計事務所では、直近12カ月間で英国従業員が欧州に1万7,000回、欧州各国従業員が英国に1万回出張 | 欧州からの継ぎ目のない人と技能の移動は英国基盤の専門サービスに包括的な国際優位性を与え、英国国民へお雇用と英国のサービス輸出拡大に貢献 | ・国際的にクライアントが多様化する中での海外人材へのアクセス<br>・英国とEU間の容易な人の移動                       |
| 公共交通             | 鉄道業従事者の最大20%がEU市民                                       | 移民は鉄道、バス、フェリー、飛行機の運行に従事。交通インフラの改善にも不可欠                              | ・運転手、技術者、エンジニア不足を補うEU労働者へのアクセス<br>・英国-EU国境管理の最大限の簡素化、国境での列を回避する資源の投入    |
| 採用・自営業           | 季節・短期労働者の雇用者の5分の4がEU出身者を採用                              | 海外人材は、雇用創出、企業投資、競争力に不可欠な英国の柔軟な労働市場を下支え                              | EU労働者が雇用代理人を介して長期・短期の労働者の役割を担うこと、フリーランスとして仕事を得ること、移民労働者は異職業の職に素早くつづけること |
| 小売り              | 17万人のEU市民が小売り産業に従事。同産業直接雇用者の6%                          | 海外労働者は、低廉・オンタイムの商品・サービスの提供に貢献                                       | ・繁忙期のEU労働者の短期雇用<br>・欧州からの容易な人材の移動                                       |
| テクノロジー           | 2009~2015年までにテクノロジー産業従事のEU市民は17%増加                      | 国際人材の技能は、生産性の向上と地域の繁栄に必要な技術変化の最先端に英国を位置付けることに貢献                     | 変革し続ける産業と主要デジタル技術に後れを取らない、ダイナミックな移民制度                                   |
| 通信・メディア          | 1,100の放送許認可のうち650が国外メディア                                | 国際人材の技能は、欧州の放送局が英国で運営を継続し、また5GやIoTを普及させることに必要                       | 高度な電気技術者のような通信インフラ整備に必要な労働力へのアクセス                                       |

出所: CBI 「OPEN AND CONTROLLED A NEW APPROACH TO IMMIGRATION AFTER BREXIT」(2018年8月)